

# クロザリルってどんなお薬？

～自分に合った治療法を見つけるために～

## はじめに

統合失調症の治療の柱のひとつに、薬物療法があります。その中心になるのが抗精神病薬(=統合失調症などの精神疾患の治療薬)ですが、その他に、症状に応じて、睡眠薬、抗不安薬、気分安定薬などをつかうこともあります。

今回、私たちは薬物療法の選択肢の一つとしてクロザリル錠を検討されている患者様に向けて、クロザリル錠とはどのような薬なのかを知っていただくことを目的にパンフレットを作成いたしました。

このパンフレットが皆様の治療の一助になれば幸いです。

2015年4月

# 目次

はじめに

- 1. 統合失調症の治療薬について …1
- 2. 今の自分の状態や治療を確認してみましょう …2
- 3. 治療抵抗性統合失調症とは …4
- 4. クロザリルってどんなお薬？ …5
- 5. 治療抵抗性統合失調症の方の回復イメージ …6
- 6. クロザリルの効果について …8
- 7. 旭中央病院におけるクロザリル調査の結果 …13
- 8. 用法、用量および副作用について …18
- 9. クロザリルの始め方～入院編～ …21
- 10. クロザリルの続け方～外来編～ …24

## 1. 統合失調症の治療薬について

統合失調症の患者さんの治療薬は「**定型薬**」と「**非定型薬**」の2種類に分類されます。

**定型薬**; 主に、幻覚・妄想を改善

**非定型薬**; 幻覚・妄想の他、意欲の低下や考えがまとまらないなども改善し、副作用も少ない

クロザリル錠はこちらの薬の仲間です

各種抗精神病薬の作用



### 代表的な抗精神病薬

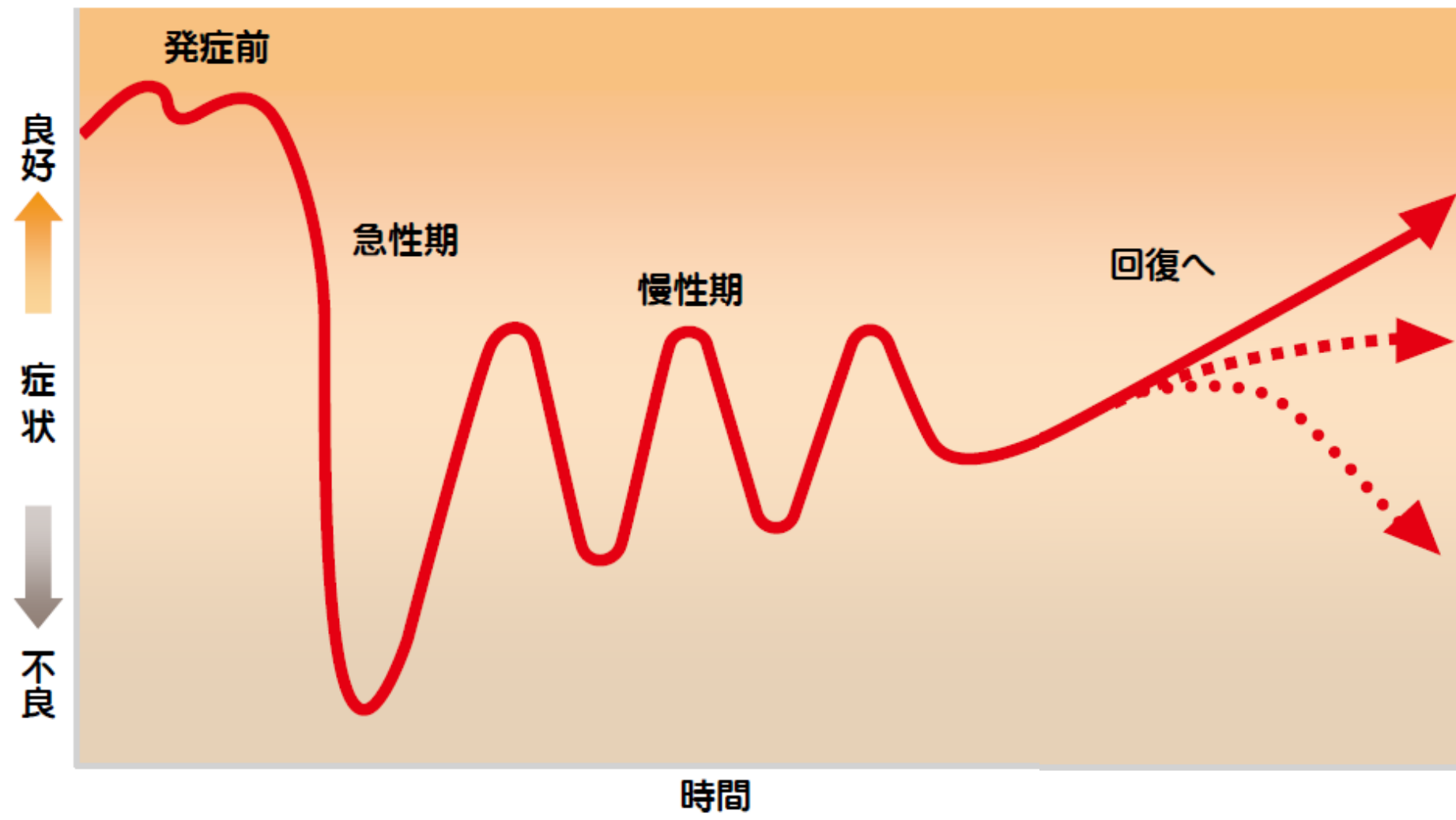
定型薬	非定型薬
<b>コントミン</b> (クロルプロマジン) 12.5mg 25mg 50mg 100mg	<b>エビリファイ</b> (アリピプラゾール) 3mg 6mg 12mg 12mL
<b>セレネース</b> (ハロペリドール) 0.75mg 1mg 1.5mg 2mg* 3mg	<b>ジプレキサ</b> (オランザピン) 2.5mg 5mg 10mg 5mg 10mg
<b>フルメジン</b> (フルフェナジン) 0.5mg 1mg	<b>セロクエル</b> (クエチアピン) 25mg 100mg
<b>レボトミン</b> (レボメプロマジン) 5mg 25mg 50mg	<b>リスパダール</b> (リスベリドン) 1mg 2mg 3mg 1mg 2mg
<b>ロドピン</b> (ゾテピン) 25mg 50mg 100mg	<b>ルーラン</b> (ペロスピロン) 4mg 8mg
	<b>ロナセン</b> (プロナセリン) 2mg 4mg

\*錠剤の規格とエビリファイの用法、リスパダールの用法、ジプレキサ、ゾテピンの錠剤は異なる。



## 2. 今のご自身の状態を確認してみましょう

精神の症状によりできないことがあるなら、治療法を変更することにより、できることが増えるかもしれません。まずは、今の治療法を見直してみましょう。



治療法があっていると、症状が改善して、できることが増えます。

治療法があっていないと、症状がなかなか改善しません。

治療をやめてしまうと、症状が悪化してしまいます。

治療法があっていない場合は、主に次のような変更を行います。

<p>今のくすりを増量・減量する。</p>	<p>くすりの剤形を変更する。</p>	<p>もっとあうくすりに切り替える。</p>
<p>心理社会的療法を併用する。</p>		

それでも改善しない場合、クロザリルを使うかの検討に入ります。

検討の前に、担当医師と一緒に確認してみましょう。

- 指示されたとおりに薬を続けていましたか？
- さまざまな薬を十分な期間、十分な量で、指示された通り試してみましたか？
- さらに試すべき別の薬はありませんか？

### 3. 治療抵抗性統合失調症について



～きちんと飲んでいても、

治らないと感じている方はいませんか？～

いくつかの精神科の薬をきちんと服用していたにも関わらず、統合失調症の症状が良くならない場合があります。

このような状態を“治療抵抗性”（治療に対して反応が悪い）と言います。

#### 以下のチェックに当てはまりますか？

- 病状が悪くて退院できない
- 病状が悪くて入院を繰り返している
- 体がこわばるなどの副作用で困っている
- 薬をきちんと続けることができない
- 薬の種類や量が多すぎるので減らしたい
- その他

チェックがついた方は、その頻度や程度により、「治療抵抗性」の可能性がります。

まずは主治医に相談し、今の状態を確認してみましょう。

### 4. クロザリルってどんなお薬？

クロザリルは“治療抵抗性”統合失調症に対して効果が認められているお薬です。

世界の多くで、「治療抵抗性」統合失調症の方への使用が推奨されています。

すでに世界97か国で発売され使用されています。

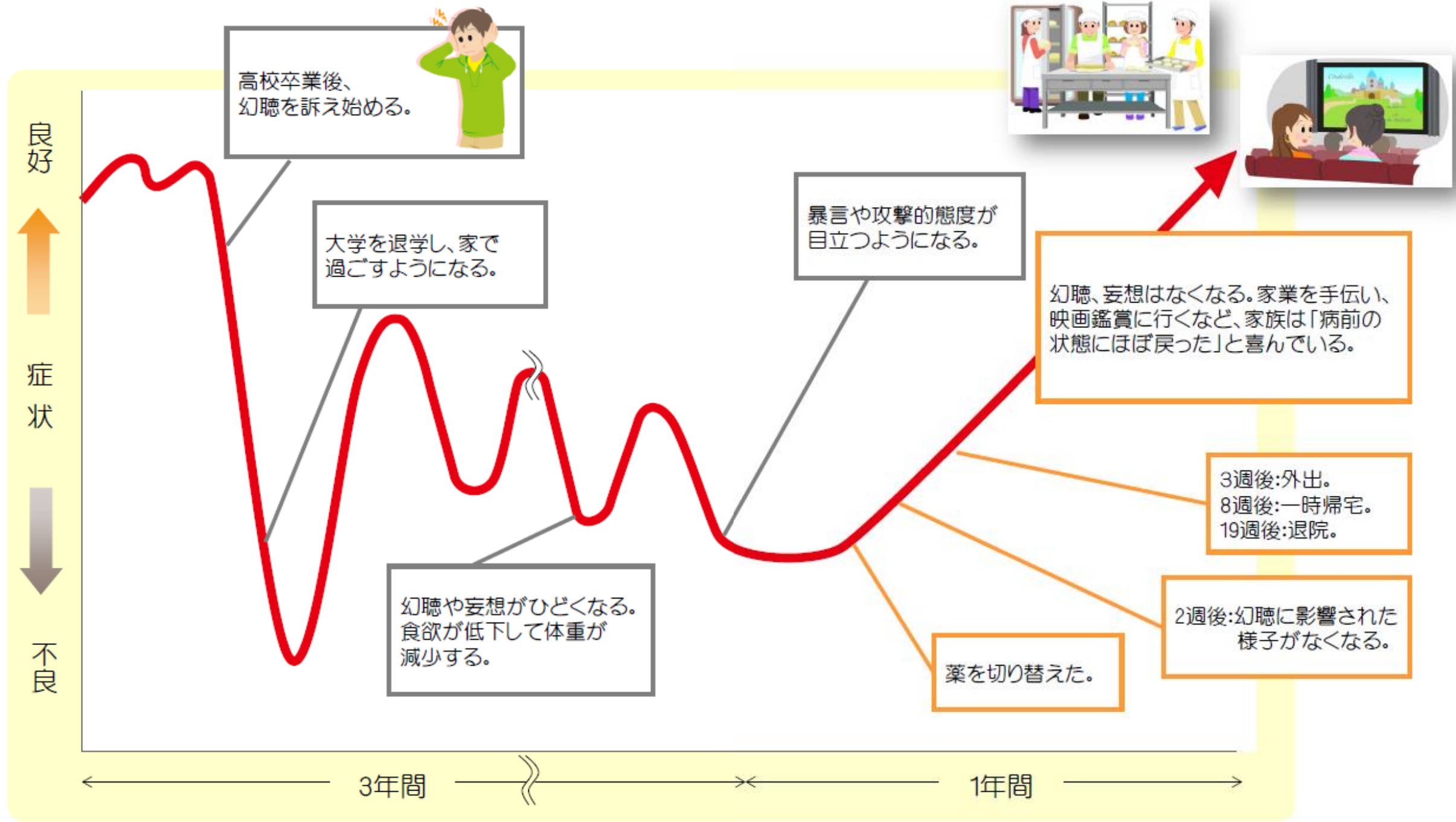


精神症状が改善される可能性がります。



# 5. 「治療抵抗性」であっても 改善する可能性があります。

## ◆治療抵抗性統合失調症と診断された方の回復イメージ



※すべての患者さんが同様の経過を示すものではありません。

## 6.クロザリルの効果①



- ◆薬をきちんと服用していたのに  
**良くならなかつた症状**に効果が認められています。

(幻覚、妄想、イライラ、怒りっぽい、意欲の低下、無関心、考えがまとまらない、集中できない、忘れっぽいなど)

- ◆よく見られる副作用が**少ない**と言われており、  
今までの薬でこれらの症状が問題となっている場合には改善する可能性があります。  
(手足のこわばりや震え、じっと座っていられないなど)

クロザリルを服用した人のうち、約70%の人が  
**「症状が改善した」と自覚**  
されています※



※総合病院 国保 旭中央病院調べ

## クロザリルの効果②

また、自分の周囲に対する

**敵意・猜疑心の改善**にも

効果があるとされています。

(他の人が自分を傷つけようとしている・噂している・だまされていると感じる、他の人を憎く感じるなど)



「クロザリルを飲んで、聞こえなくなった。  
絶対に楽です」 (30代男性)

症状が良くなることで、  
人と接するのが楽になる可能性があります。

当院でも、「**症状が改善した**」  
70%のうち、**約半数**は  
「**人間関係が楽になった**」と  
回答されています。※



※総合病院 国保 旭中央病院調べ

## 症状の改善により期待されること

人と接するのが楽になると、作業・活動・仕事などがしやすくなり、社会生活も増えることにつながります。



### [ユーザーの声]

「前は歩いていただけで疲れてしまっていたけど、今は結構早く歩けるようになりました」

「デイケアに行く前は自分に自信がなかった。行けるようになって、ハリが出てきた。ハリがあるからデイケアに継続して行こうと思えます」

## クロザリルを服用することの良い点

- ◆クロザリルは基本的に他の抗精神病薬と一緒に使うことはありませんので、
  - ・薬の量が減り、
  - ・管理がしやすく(飲みやすく)なります。



- ◆定期的な検査が必要となり、通院する回数が増える場合もありますが、良い面としては症状や薬の事など困ったことを医師やスタッフへ相談しやすい環境とも言えます。



# クロザリルの実績



## ◆ 再発、再入院を減らせる

⇒ クロザリルを服用する前と後で、再発・再入院を減らせる調査結果が得られています。

## ◆ 症状改善だけでなく、症状が再び悪くなるのを防ぎやすい

⇒ 定期的な検査をすることで、医療スタッフとのコミュニケーションを取りやすいことが再発を防ぐ助けになっているようです。

## ◆ 治療抵抗性の患者さんに効果が認められています

⇒ 56.7~67.4%と半数以上の方に効果が認められています。

…次のページからの  
当院でのアンケート調査の結果もご覧ください。

# 7.旭中央病院におけるクロザリル調査の結果(1)

当院でクロザリルを服用されている方にアンケート調査を実施しました。アンケートにご協力いただいたのは、約半数が30代で、約70%の方が男性でした。

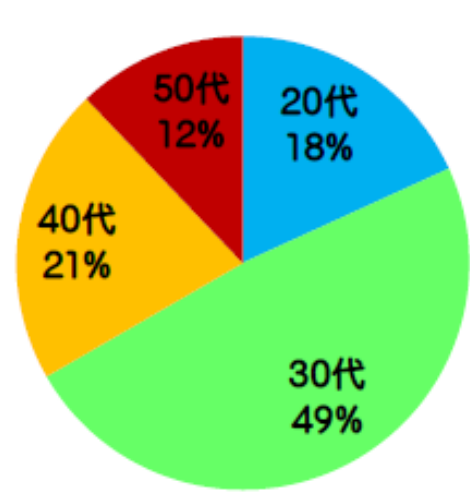


図:対象者の年代(n=33)

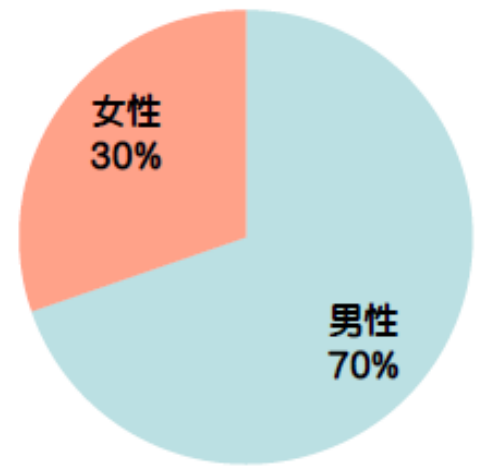


図:対象者の性別(n=33)

アンケートに回答いただいた33名のうち、77%の人がクロザリル治療に満足していると回答されています。

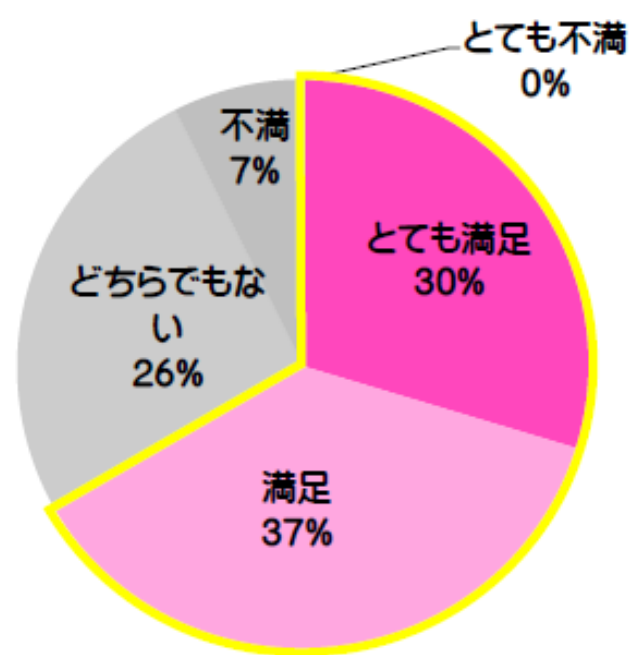


図:クロザリルを飲んでみての満足度(n=33)



①クロザリル導入にあたって悩んだ点について

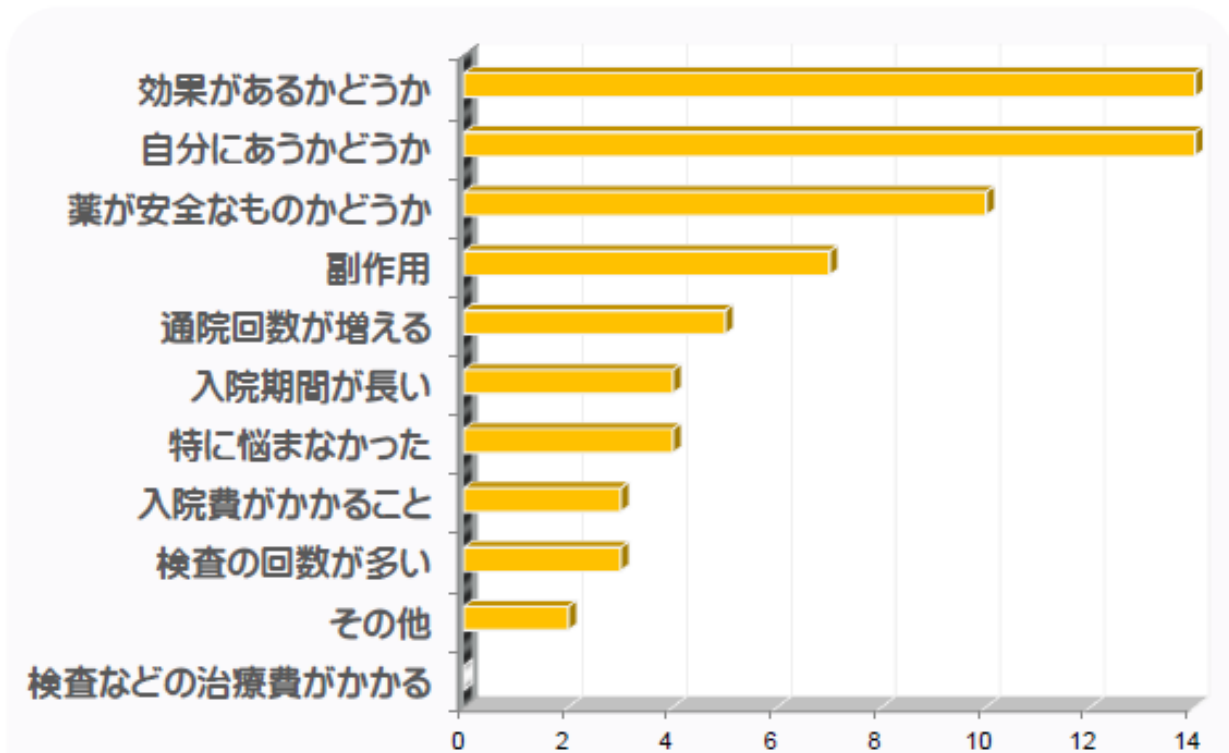


図:クロザリル導入にあたって悩んだ点(n=33) ※複数回答

[ユーザーの声]

「寝るときによだれが出てしまうけれど、タオルなどを敷いて対処しています」

「採血や診察は確かに面倒だけど、日本では必要なことだし今は慣れました」

②クロザリルを飲んでよかったこと

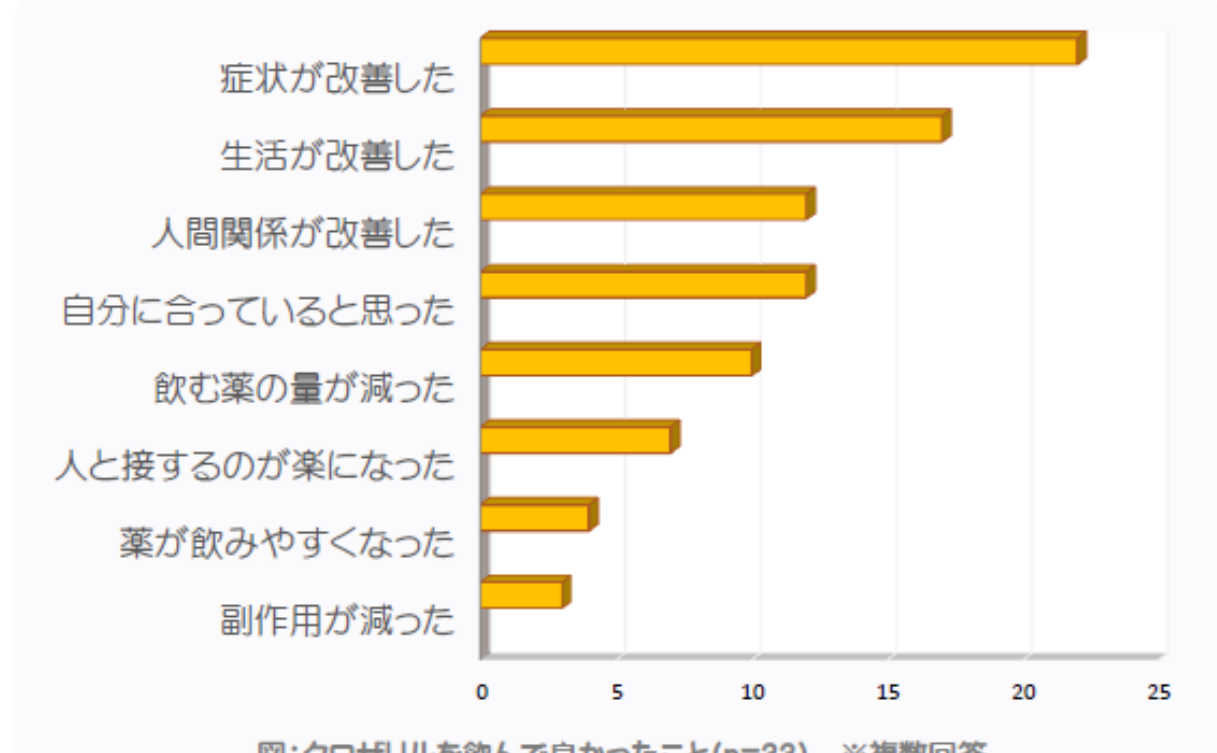


図:クロザリルを飲んで良かったこと(n=33) ※複数回答

ご本人が「良くなった」と自覚されているだけでなく、ご家族やスタッフなど、周りの方に「良くなったと言われる」ことが増えたという方も多数いらっしゃいました。



[ユーザーの声]

「自信が持てて、外に出れるようになった」

③「症状が改善した」と回答した人の内訳

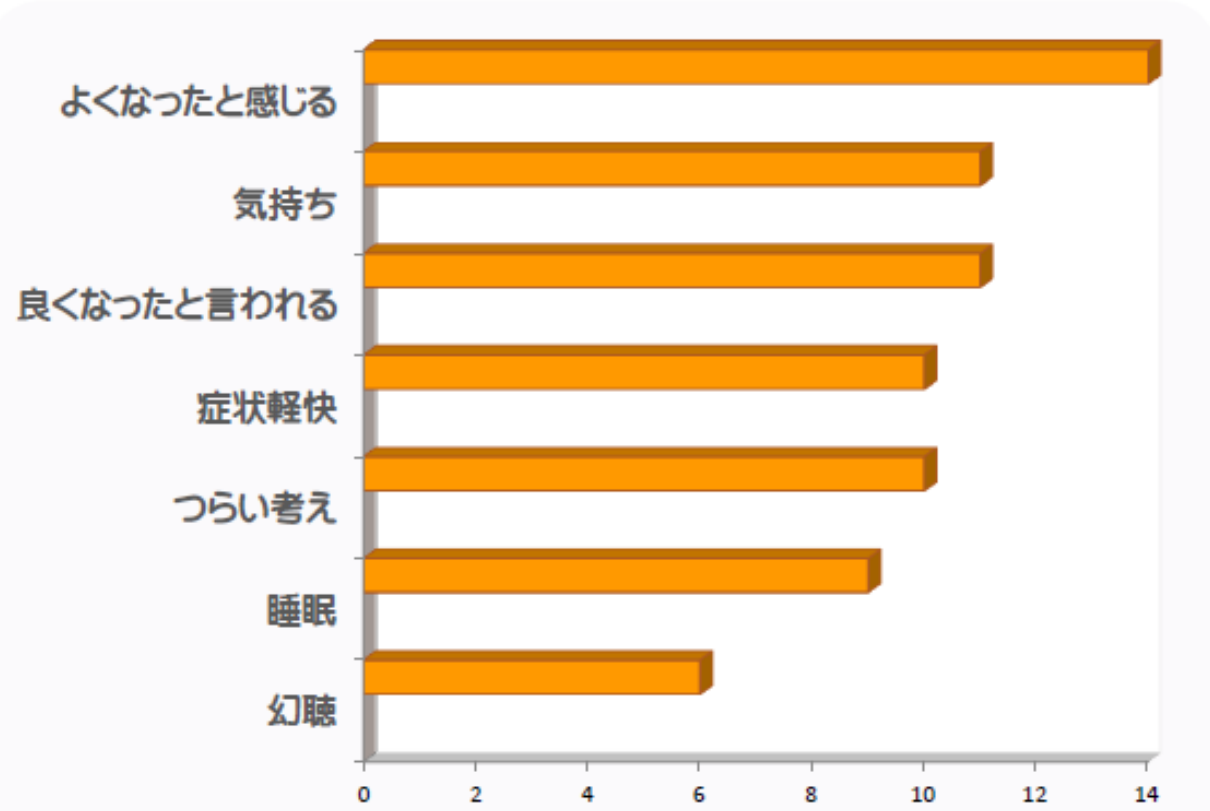


図: 「症状が改善した」と回答した人の内訳 (n=22) ※複数回答

[ユーザーの声]

「飲む前は、声が聞こえてきて辛かったけど、クロザリルに変えて聞こえてくるものが減りました」

「体や目などが気になってしまっていたんですが、飲んでからはあまり気にならなくなりました」

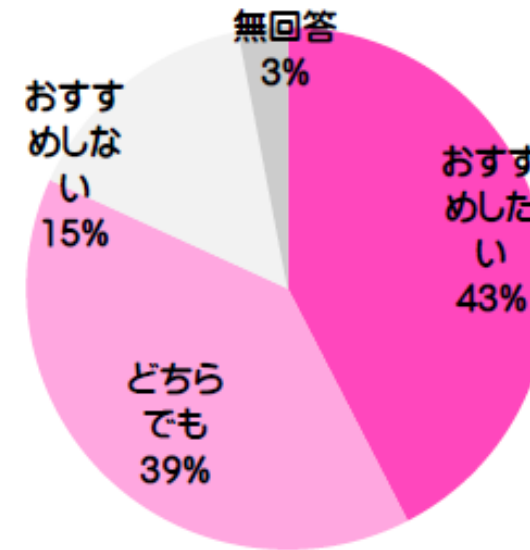


図: 「クロザリルをお勧めしたいと思いますか」への回答 (n=33)

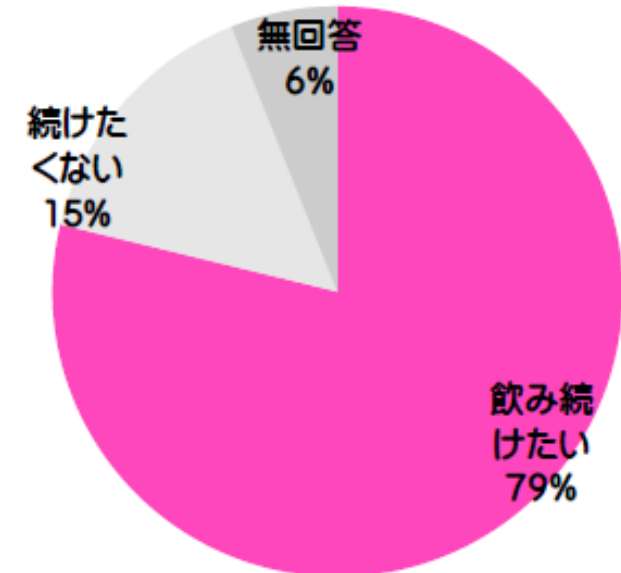


図: 「今後も服用していきたいですか」への回答 (n=33)

[ユーザーの声]

「まずは試してみて効果を感じてもらいたと思います。試してみて合わなければ止めればいから」

「前は薬が合わなかったけど、クロザリルに変えて良くなりました」

通院や検査、副作用などの心配があるようですが、飲んでいる人にとっては飲み続けたいと思えるお薬のようです。

## 8.用法、用量及び注意点

### 用法・用量

- クロザリル錠の服薬開始には、入院治療からの開始となります。
- 通常、少量から開始し、症状を観察しながら、患者さんにとってのちょうど良い量までゆっくりと増量していきます。現在、精神科の薬を服用している患者さんは今服用している薬を同時にゆっくりと減量していきます。
- 患者さんの症状や飲みやすさに合わせて1日1~4回に分けて服用します。

### 注意点

- 2日間以上、服用を忘れてしまった場合、再度少量から開始する場合があります。
- 服用を急に中止すると、思わぬ症状が現れることがあるので、自己判断で中止や、量を変えたりしないで下さい。



## クロザリルの副作用

良い効果が期待出来る反面、他の薬と同じですが副作用に注意が必要で、まれに重大な副作用が起こる可能性もあります。

副作用を予防するため、入院時、入院中、退院後の通院時にも血液検査を実施し、重大な副作用を未然に防ぎます。



# クロザリルによく見られる副作用

- ◆ 眠気 64%
- ◆ 吐き気 48%
- ◆ よだれが多く出る 47%
- ◆ 便秘 34%

- 白血球減少をはじめとする検査値の異常
- 脈が速くなる、震え、体重増加

## その他の副作用

以下の風邪のような症状に気が付いた場合、市販の風邪薬を飲むことはせず、必ず当院スタッフへ連絡してください！



突然の高熱



さむけ



のどの痛み

…無顆粒球症/好中球減少症の可能性があります



激しいのどの渇き  
(水や清涼飲料水をたくさん飲む)



急激な体重の減少



何回もトイレに行きたくなる  
(尿の量が多くなる)



全身の脱力感、倦怠感

…耐糖能異常の可能性があります

# 9. クロザリルの始め方～入院編～



- ◆ クロザリルは、クロザリルを良く知る医師・副作用に対応できる病院で処方ができます。  
(登録制)

- ◆ 服用中は定期的な診察、検査を行い症状や体調に合わせて治療を行います。

- ◆ 必ず入院中に開始します。  
服薬開始後18週間は原則入院が必要となります。(この期間に副作用が起きやすいため)

- ◆ 服用で困ったことがあれば医師を始め、多職種スタッフでサポートします。

# クロザリル導入ケアマップ

	入院時	準備期間	内服開始～1週間	2週間～4週間	5週間～(18週間)
目標	薬の効果や副作用、入院の必要性を把握しましょう	身体症状と検査データの安定	クロザリル服薬開始	クロザリルの調整により、症状が緩和する副作用による合併症がなく過ごせる	
内服薬	入院中の担当医が処方します	クロザリル導入のため、薬を調整することがあります	クロザリルの服薬を開始します	診察や検査の結果で、クロザリルの量を調整していきます 自分に合う量を見つけていきましょう	
診察	医師の問診があります 服薬同意書の記載をします	医師の問診があります	症状の緩和や副作用について、また薬の増減についての診察があります	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜ 困っていることがあれば、話をうかがいます</li> <li>＜ 状態に合わせて、退院についての話し合いをします</li> </ul>	
検査	血液検査・尿検査・レントゲン・心電図・心理検査 等		身体への影響を確認するため、 <b>1週間に1回、決められた曜日に採血と体重測定をします</b> ※症状の変化や副作用の出現には、上記の限りではありません		
制限事項	採血データや副作用の程度によっては、部屋を移動する場合があります				
看護ケア	つらい症状の確認をします 薬を預かり、管理します 検査に付き添います		薬を配り、服薬確認をします 採血、体重測定をします 服薬を開始してからの、症状の緩和や副作用の程度について確認します		
副作用	<b>重大な副作用：</b> ①無顆粒球症(・高熱 ・さむけ ・のどの痛み) ③心臓の病気(・発熱 ・脈が速い ・胸の鈍い痛み その他の副作用:(・よだれ ・眠気 ・息苦しさ		②糖尿病(・のどの渇き ・体重減少 ・頻尿 ・だるさ) ・息切れ ・立ちくらみ ・むくみ ・吐き気 ・飲みづらさ ・便秘 ・体重増加) ・だるさ ・筋肉のこわばり)		

※ 症状の改善や副作用の出現には、個人差があります。そのため、治療期間やクロザリルの増量ペースは、一定ではありません。18週間(約4ヶ月)の入院が原則ですが、状態によっては、それよりも短い期間で退院になる場合もあります。

## 10. クロザリルの続け方～外来編～

- ◆ 定期的な検査は、クロザリル治療を続けるため、副作用を早期に発見して対応するために欠かせません。
- ◆ 通院治療では、通院日に検査を行い、結果を見たとえでお薬などの調整を行います。
- ◆ 通院日には必ず病院に受診し、検査を受けましょう。予定する通院日に行けない場合は、すぐに通院先の病院スタッフへ相談してください。
- ◆ ご自身の身を守り、退院後の生活を続けていくためにとても大切なことなので、忘れずに受診しましょう。



## 通院の流れ



# MEMO